

令和7年度 保健安全計画

社会福祉法人心華会 ひいらぎこども園・どれみのいえ・ひいらぎのいえ

年間保健安全目標 1 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う 2 子どもの心身の状態を把握し、疾患等の発見・発生予防・事故防止に努め、生命の保持を図る 3 保健だよりや掲示板を通して、感染状況・予防法・子どもの健康維持について、家庭への情報提供を行い、家庭と協力して取り組む				
◎健康管理(保育者の配慮) ★保健衛生・安全対策(環境構成) ●保健教育(指導内容) ◆安全教育(指導内容) ○家庭との連携				
	I 期(4～5月)	II 期(6～8月)	III 期(9～12月)	IV 期(1～3月)
目標	①新しい環境に慣れ、安心して過ごす ②生活のリズムを身につける	①夏を元気に過ごす ②自分の体に関心を持つ	①安全に気を付けて生活する ②体を動かして元気に遊ぶ	①風邪を予防して冬を元気に過ごす ②成長を振り返る
保健行事	・ 離乳食面談 ・ 歯科検診 ・ 手洗い教室(3～5歳児) ・ 身体測定(月1回) ・ 避難訓練(月1回) ・ 遊具、園内安全点検	・ 内科検診 ・ 歯磨き指導(5歳児) ・ 検尿 ・ 熱中症予防の指導 ・ 性教育(プライベートゾーンについて。4・5歳児) ・ アタマジラミ検査 ・ 水質検査、ダニ検査	・ 運動会前後の安全、健康管理 ・ 視力検査(4・5歳児) ・ 内科検診 ・ 歯科検診 ・ 検尿	・ 手洗い教室(3～5歳児) ・ 交通安全教室 ・ 自分の成長の振り返り ・ 大掃除 ・ 新入園児説明会、面接 ・ 入園前健康診断
0歳児	◎ 保育者や園生活に慣れるように、ひとりひとりの生活リズムに配慮する ○ 食事形態やアレルギー等、離乳食面談をとおして保護者と連携体制を作る ★ 睡眠時の呼吸状態をチェックし、窒息事故を予防する(ルクミー使用) ○ 家での生活リズムを把握し、入眠の方法などを聞きながら、心地良い園生活が送れるように家庭と連携する ★ おもちゃは口に入る大きさの物がいないか(誤飲チェッカーで確認)破損していないか常にチェックし清潔を保つ	◎ こまめに水分補給を行う ◎ こまめに汗を拭いたり、着替えをすることで清潔を保ち、心地良さを感じられるようにし、皮膚トラブルに注意する ◎ 沐浴や水遊びの機会が増えるので、その日の機嫌や体調を丁寧に確認し合う ★ 安全に水遊びを楽しめるように、保育者の見守る体制を整え、事故防止マニュアルを周知しておく	★ ハイハイやトンネルくぐり、伝い歩き、段差などを楽しみ、探索活動が増えてくる為、遊具の点検や環境設定をこまめに行う ◎ 気温の変化に伴い衣服の調整を行う等して、体調管理に気を付ける ◎ 体に合った動きやすい衣服の調整を行う	★ 気温・湿度に注意し、適度な心地良い環境を保つ ○ 連絡帳やブログ等で、遊びや生活をとおしての育ちを具体的な事例で伝え、ひとりひとりの育ちを保護者と共有する ★ 風邪やインフルエンザが流行する時期なので、おもちゃの消毒などを丁寧に ● 挑戦し、できたことを保育者と一緒に喜ぶ
1歳児	★ 新しい環境に慣れ、安心して過ごす ○ 食事形態やアレルギー等、保護者と連携体制を作る ○ 月齢に合わせて生活リズムに配慮する ★ 睡眠時の呼吸状態(鼻息・胸の動き)をチェックし、SIDSを予防する ○ 生活リズムが安定するように、家庭での食事や睡眠の様子を連絡帳に書いてもらい、情報を共有する	★ 水遊びやプール遊びのおもしろさや気持ち良さを味わい、夏を気持ち良く過ごす ◎ 人的・物的な環境を整え、怪我や事故を防ぐ(肘内障・転倒・噛みつき等) ◎ 夏に流行する感染症に注意し、感染症の発生時には、職員及び保護者に情報を素早く正しく伝える ◎ 着替えを行い、清潔を保つ ◎ 休息の確保や水分を十分に摂りながら、健康に過ごせるようにする	● 保育者や友達と一緒に、秋の自然に触れ、体を動かして遊ぶ ● 食前・排泄後・外から帰ったら手を洗う習慣をつける ◎ 室温の管理や衣服・布団の調整をし、体調を崩さないよう配慮する ◎ 足に合った靴で活動できるように家庭と連携する	● 寒さに負けず、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ ● 身の回りのことをやろうとし、できた喜びや満足感を味わう ◎ 室内の換気や消毒に十分に努め、感染症が広がらないように配慮する
2歳児	◎ 新しい環境や保育者に慣れ、安心して無理のないリズムで過ごす ★ 人的・物的な環境を整え、怪我や事故を防ぐ ○ アレルギー等、保護者との連携体制を作る	★ 水・泥・砂などの感触を楽しむなど、夏ならではの遊びを十分に楽しむ ◎ 脱水や熱中症に注意し、こまめな水分補給を行い、外遊び時は帽子をかぶる ★ 自然や身近な事物などへのふれ合いにおいては、安全や衛生面に留意する	◆ 走る・跳ぶ・登るなど全身を使って伸び伸びと遊ぶ楽しさを知る ★ 秋の自然に触れて、興味関心を広げ様々な遊びや制作ができるよう安全な環境を整える ● 戸外から戻った際や食前などの手洗いを行い、風邪などの感染症予防に努める	● 着替えや排せつなどの必要なタイミングに自分で気づき、自信と喜びを感じながら自分でしようとする ★ 室内の温度・湿度を確認調整して、こまめに換気をし、さらに手洗いを丁寧に ● 感染症予防に努める
3歳児	★ 新しい環境に慣れ、安心できる場所や好きな遊びを見つけ、繰り返し楽しむ ★ にじ組の生活ルールを知る ● 手洗いの仕方(手洗いの歌)を知る	★ 水遊びやどろんこ遊びでは、感触を楽しみ、安全に遊ぶ ◎ 戸外では帽子をかぶり、しっかり水分補給をする	★ 登ったり跳んだり走ったり、体を十分に動かすことを楽しむ ◆ 道具や遊具の使い方を知り、楽しく安全に生活する ◆ 自然物や虫等、触れること危険な種類もめることを知す	★ 手洗いを丁寧に ● 感染症の予防法を知り、健康に過ごす生活習慣を意識する
4歳児	★ 新しい環境に慣れ親しみ、生活リズムや環境に自ら関わり、身の回りのことを自分でしようとする。 ◎ 手洗いを丁寧に ● 体の異常や怪我などを知らせることができる	● 脱水症や熱中症を知り、水分摂取や戸外活動で帽子をかぶる事ができる ● 衣類の調整や汗の処理などを知り、やってみようとする ◆ 暑い時期を健康的に過ごすために、着替えや水分補給を自ら行えるようにする ◆ 怪我や事故がおこらないようにルールを確認し、安全に水遊びを楽しめるようにする	◆ 公共の場に出る時は、ルールやマナーがあることを丁寧に知らせていく ◆ 気温や体調に合わせて衣服の調整ができる ● 感染症予防について知り、正しく丁寧に手洗いができる ◎	● 手洗いの方法を知り、身の回りを清潔にすることの大切さを感じる ◎ 寒い時期は急な運動を避け、準備運動を十分に行う ◎ 感染症が流行しやすい時期なので、保育室内の換気や乾燥に考慮する
5歳児	★ 新しい環境に慣れ、安心して生活や遊びを楽しむ ◎ 生活リズムや体調に配慮し、個々の子どもの様子に応じて安全や休息について問いかける ● 体の不調や怪我を説明できる ● 排泄後・食前・外から帰った後に、正しく丁寧に手洗いができる	◎ 水遊びなども多くなるので、健康状態等の連絡を密にする ★ 雨天時や夏を健康で安全に過ごすために、環境を整える ● 健康や安全衛生について関心を持ち、必要な習慣を身に付け、自ら進んで行動する姿勢を育む ◆ 安全な水遊びができる	● 感染症予防の大切さと具体的な方法を伝え、健康的で安全な過ごし方を身に付けるように援助する ◎ 体を動かすと温かくなることなどを体感しながら、薄着を心掛けるなど冬の健康的な生活の仕方を身に付けられるように援助する 危険な場所や遊具の安全な使い方がわかり守ろうとする	● 健康に過ごすための方法を実践しようとする ◆ 交通ルールを学び、横断歩道の渡り方を知る ◎ 就学前に向けての不安をしっかりと受け止め、期待や喜びが持てるような取組を行う
家庭的	◎ 新しい環境や保育者に慣れ、安心して無理のないリズムで過ごす ★ 睡眠時の呼吸状態をチェックしSIDSを予防する	◎ 休息の確保や水分を十分に摂りながら、健康に過ごせるようにする ★ 水・泥・砂などの感触を楽しみ、安全に遊ぶ	● 食前・排泄後・外遊び後に手を洗う習慣をつける ★ 秋の自然に触れて、興味関心を広げ、様々な遊びや制作ができるよう、安全な環境を整える	● 寒さに負けず、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ ★ 気温・湿度に注意し換気を行い、さらに手洗いを丁寧に ● 感染症予防に努める
家庭との連携 保健だより	保健だよりの配布と掲示板による啓発 新入園児配慮児童の健康相談 治療勧告者の相談・指導 感染予防対策協力願 緊急時連絡網の整備・確認	治療勧告者の相談・指導 健康相談	経過観察児童の健康相談	就学前の健康相談
保健安全委員会	避難訓練の実施・振り返り(月1回) 消防計画の作成・防火設備の確認 事故防止マニュアルの見直し	ヒヤリハット報告・分析	車自己検証委員会(園内研修)	振り返り
職員	配慮児童についての共通理解 新規採用者感染予防研修(園内研修) 職員健康診断 保健関係マニュアルの見直し	リスクマネジメント研修(安全対策)参加 心肺蘇生方講習(AED操作含む) プール清掃・プール実施時の安全管理マニュアルの確認	感染症対策研修参加 インフルエンザ予防接種	保健安全計画の振り返り(園内研修) 看護師会研修参加
安全衛生委員会	安全衛生委員会の開催(月1回) 職員の健康管理		ストレスチェックと面談	